

▶ 防災は日頃の備えから! ▶ 知識を身に付け防災力をアップ! ▶ お客様にもご案内しましょう

今月のテーマ

地震に備えた片付け方

目 大地震で大きな揺れが生じると、立っていられなくなるだけではなくありません。食器が棚から飛び出して足元が割れた破片だらけになる、テレビが飛んでくるなど、あり得ないような様々な危険が発生します。日頃から家の中を見渡して、危険な場所がないか想像してみましょう。

今回はそのヒントとなる、地震に備えた片付け方をご紹介します。

玄関・LDK なるべく物を置かない

できるだけ納戸やクローゼットに収納し、置くものは最小限に。部屋や廊下に地震時の避難経路や安全な場所を作っておきましょう。

収納 重い物は下、軽い物は上に

軽い物や落ちても問題ないものは上段に、重い物や固い物、割れやすい物は下段に収納することで、棚自体が安定して安全です。



キッチン

● 食器：収納の仕方にひと工夫



高く積み上げず、下から中・大・小の順に重ねると安定します



滑り止めシートを敷き、カップとソーサーの間にもシートを



引き出しに収納。飛び出して割れる心配がありません。

● 調理器具：出しっぱなしは厳禁!

火の扱いはもちろん、包丁や重い鍋など使った道具はすぐに片づけを。揺れで落ちたり飛んだりしたらケガの原因に。

